

異業種他社との共創でサステナブルな取り組みに挑戦
「ピュレグミ」や「カンロ飴」のパッケージから生まれた
アップサイクル雑貨を Kanro POCkET で販売開始
～製造工程上どうしても出てしまう廃棄包材をバッグやペンケースにアップサイクル！～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、製造工程で生じる廃棄包材を活用したアップサイクル雑貨を、2024年2月27日（火）10:00から、複合型オウンドメディア「Kanro POCkET（カンロポケット）」（<https://kanro.jp/>）で販売します。



《カンロ飴やピュレグミのパッケージがポップでサステナブルな雑貨に変身！
好評のクラウドファンディングを経て、オンラインで手軽に買えるより身近な存在に》

カンロでは、これまでフューチャーデザイン事業の取り組みとして、サステナビリティと Well-Being の二軸で異業種他社との共創を行ってきました。サステナビリティ軸でのさらなる取り組みとして廃棄包材の活用に取り組んでおり、デザインファームの株式会社ペーパーパレードと共創し、廃棄包材をアップサイクルしたグッズを開発しています。

ペーパーパレードとの共創の中で、製造工程上どうしても生じてしまう廃棄包材を活用したバッグ、サコッシュ、ペンケースを製作。商品のベース部分は職人が一つひとつ手作業で廃棄包材を切り取ってシート状にしたうえで丁寧に縫い上げており、バッグやサコッシュは裏生地を付けてシートに厚みを持たせ、ペンケースは逆にパッケージの透かしを活かすなど、アイテムによって質感が異なる点にもこだわりました。

この度「Kanro POCkET」で販売するアイテムは、2023年8月から10月にかけて実施したカンロ初のクラウドファンディングプロジェクト「世界にひとつだけの、パッケージアップサイクル」でご好評をいただいた、バッグ、サコッシュ、ペンケースです。クラウドファンディングでは「カンロ飴のパッケージがレトロかわいい」「好きな商品のパッケージが雑貨になるのは嬉しい」など、当初目標金額を上回る275%のご支援をいただきました。

また、同商品は2023年12月から2024年1月にかけて、サステナブルセレクトショップ「Sustainable Think.（サステナブルシンク）」のポップアップストアでも期間限定で販売しました。

カンロとして引き続きアップサイクルの取り組みを継続していくとともに、より多くの方に手に取っていただけるよう、今後はオンラインで手軽にご購入いただける商品として展開してまいります。

■商品ラインナップ ※柄の配置は一つひとつ異なります。

・バッグ (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 8,200 円 (税込・送料別)

約 W425×H315×D55mm

商品サイト

<ピュレグミ グレープ>

<https://kanro.jp/products/9163784716447>

<カンロ飴>

<https://kanro.jp/products/9163301683359>



・サコッシュ (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 4,650 円 (税込・送料別)

約 W175×H220×D20mm

商品サイト

<ピュレグミ グレープ>

<https://kanro.jp/products/9163795103903>

<カンロ飴>

<https://kanro.jp/products/9163811094687>



・ペンケース (ピュレグミ グレープ/カンロ飴)

各 2,650 円 (税込・送料別)

約 W210×H75×D15mm

商品サイト

<ピュレグミ グレープ>

<https://kanro.jp/products/9163861196959>

<カンロ飴>

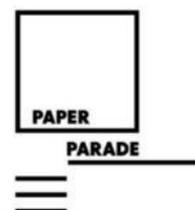
<https://kanro.jp/products/9163834097823>



■「株式会社ペーパーパレード」について

デジタルとフィジカルの境界を横断しながら独自の世界観を創出するデザインファーム。

「紙や印刷の新しい価値を生み出す」をテーマに、新しい表現の実験やコンセプトを探求する中で、紙、印刷、素材の価値観を変えるようなデザインを追求している。



【参考情報】 ※プロジェクト終了済

■クラウドファンディング プロジェクト概要

プロジェクト名 : 世界にひとつだけの、パッケージアップサイクル

支援金額 : 68 万 8,500 円

目標金額 : 25 万円 (ネクストゴール 50 万円)

募集方式 : All-in

期間 : 2023 年 8 月 28 日 (月) ~ 10 月 11 日 (水)

プロジェクトページ : <https://camp-fire.jp/projects/view/690215>

<カンロ展開ブランド>



■「カンロ」会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
U R L : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
Kanro POCKeT <https://kanro.jp/>

当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※1「金のミルク」、大人向けグミの先駆けでありグミの売上トップブランド※2 である「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

昨今は、中期経営計画 2024 で目指す姿として掲げる「人と社会の持続可能な未来に貢献する パーパストリブン企業」の実現を目指し、戦略の中核に据えている「人財」への取り組みも強化しています。2023 年 3 月には健康経営への取り組みが評価され、経済産業省が推奨する「健康経営優良法人 2023」に認定されました。

※1 株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2022 年 4 月～2023 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

※2 株式会社インテージ SRI+ グミ市場 2022 年 1～12 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」



カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります